

国際ワークショップ BiRD2023 の参加

理学研究科 理学専攻 生命理学領域 上川内研究室

M1 山ノ内 勇斗

出張先：アメリカ ジョージア州 アトランタ

出張期間：2023/3/12~2023/3/20

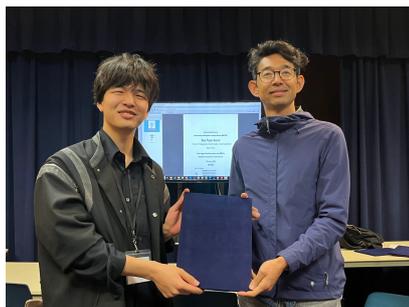
出張目的：2nd International Workshop on Behavior analysis and Recognition for knowledge Discovery (BiRD 2023) In conjunction with the IEEE International Conference on Pervasive Computing and Communications (PerCom 2023) への参加・口頭発表のため

概要

アトランタで開催された情報学の国際学会である PerCom2023 のワークショップである BiRD2023 にて、”Event-triggered feedback system using YOLO for optogenetic manipulation of neural activity”というタイトルで口頭発表を行い、Best Paper Award を受賞した。

所感

情報学の国際カンファレンスは生物を専攻する私からすると異分野の学会であった。PerCom は Pervasive Computing の分野における代表的なカンファレンスであり、参加者は情報学を専攻している研究者が多かった。そのため、発表後基礎研究の観点からする情報学の話は新鮮であったと多くの人からコメントをもらった。自身の発表や他の研究者の発表や質疑を通じ、情報学と理学における興味や目的がそれぞれ異なることを体感した。それは異分野との融合研究をする上でお互いが理解しなければならない点である。今後の研究で情報学の研究室との融合研究を計画しており、その点において学会で体感することができたことは非常に価値のあることであった。異分野の国際学会だからこそ、自分の知らない知識や技術がたくさんあり、自身の研究に活かされる可能性を検討する非常に良い機会であり、得られた知見は非常に大きいものであった。最後に、このような機会を与えてくださった当研究室の上川内あづさ教授と、ご支援いただいた GTR の皆様に深く感謝申し上げます。



表彰の様子



学会の懇親会の様子